

第21回 グループホームふるさと桜 運営推進会議 会議録

開催日時	平成30年4月27日(金) 14:00～15:00	
開催場所	グループホームふるさと桜 1階多目的室	
出席者	瀧原様(入居者代表) 片岡様(家族代表) 財原様(家族代表) 石坂様(知見を有する者) 畑様(地域代表) 中川様(地域包括支援センター) 大貫(施設長) 大田(管理者)	
議題	1	運営状況
	2	入居者様の日頃の生活状況
	3	地域との交流について
	4	会議参加者との意見交換
	5	その他
議事	<p>1・2、運営状況について、管理者より報告。(別紙資料参照)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2月27日に1名ご入居されており、現在は満床となっています。 ・この数か月、服薬関係の事故は発生していなかったが、4月に入り1件報告が上がっています。内容としては、薬が薬局から届き、すぐにセットをしないとイケない状況であったが、管理者が不在ですぐにセットが出来ず、処方された薬が服薬できなかった。原因としては、服薬介助時の薬内容の確認不足と思われます。また、残薬の数が薬が届くまで余裕がない状況であり、管理者が不在の時にセットしなければならない状況が生まれる。次回処方より、多めの日数で処方を依頼することとします。 ⇒中川様より: 事故報告の中で、次亜塩素酸での衣服の色落ちが報告されていますが、次亜塩素酸は入居者様の手の届かない場所に管理されていますか？ ⇒管理者より: 次亜塩素酸は汚物処理室に保管されており、入居者様の手が届かない場所での管理はさせて頂いている。 ・3月17日に家族会を開催しました。今回は、ご家族同士の意見交換の時間を多くとらせていただき、ご家族一人一人の想いを聞かせて頂け、とても良かったと思います。 ⇒片岡様より: 参加者一人一人の想いを行ってもらい、家族の中でも一人一人思いに違いがあるのだと感じました。また、職員の話も聞くことが出来て良かったです。 ⇒財原様より: ほかの家族の想いを聞くことが出来て良かったと思います。自分は母親を預けているが、家族によって、親に対しての想いの度合いも様々であると感じました。 ・管理者より、平成29年度の事業報告を行う。(別紙資料参照) <p>3、地域との交流報告について、管理者より報告。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の清掃活動は、今まで一緒に行っていた入居者様の歩行状態が不安定になってきており、坂道の多い場所での活動は危険な状態となっています。他の入居者様で安全に実施できる方と一緒に活動を継続していきます。 <p>4、意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財原様より: グループホーム以外の事業所でも、運営推進会議の様な会議はあるのですか？ ⇒大貫施設長より: 運営推進会議は地域密着型のサービスに定められている会議ですので、法人内の他の事業所では行っていません。特養では家族会、ケアハウスでは運営懇談会を開催し、ご家族への事業の説明やご家族からの意見を聞く機会を設けています。 ・畑様より: 以前、母親がデイサービスに通っていたが、人員が足りていないようであった。働く人を集めるのは難しいのでしょうか？ ⇒大貫施設長より: 介護職募集をかけてもなかなか集まらない状況です。 ⇒畑様より: 退職をした元気な人を雇うことはできないのですか？ ⇒大貫施設長より: シルバー人材の登録はあるが、恒例の方に介護の仕事を任せるのは難しいです。グループホームで言えば、調理だけしてもらえる短時間の仕事などは助かるのですが。 ・片岡様より: 石坂様のグループホームでも家族会はあるのですか？ ⇒石坂様より: 家族会があります。ホームでの食事会として行っています。1ユニットのみなので小規模ですが、ほとんどのご家族は参加されています。 ⇒大貫施設長より: 当グループホームの家族会の参加人数は、回を重ねるごとに少なくなっているように感じる。ご家族の状況にも変化があると思われるが、皆様に参加して頂けるような内容の検討も必要と思われます。 ・石坂様より: 家族会の報告の内容で、ホームからの電話がかかると何かあったのかと「ドキッ!」とするとありますが、自分のホームでは日頃の連絡は携帯電話からのメールでやり取りをしている。緊急時は電話をかけるが、メールでのやり取りでも問題なく行えています。 ⇒管理者より: 最近、何人かのご家族より連絡はメールにしてほしいと希望があります。ご家族の意見も聞きながら検討していきたいと思えます。 	

グループホームふるさと桜 入居者様状況 平成30年4月27日現在

入居者様	性別	
	ユニット	性別
ユニット	在籍人数	性別
八重	9名	男性
八重		女性
枝垂	9名	男性
枝垂		女性
全体	18名	男性
全体		女性

平均年齢	性別			合計
	ユニット	男性	女性	
ユニット	男性	女性	合計	
八重	90.0	87.8	88.9	
枝垂	79.0	88.0	83.5	
全体	84.5	87.9	86.2	

介護度別	介護度					
	ユニット	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4
ユニット	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
八重	0	3	2	3	1	0
枝垂	0	2	2	2	0	3
全体	0	5	4	5	1	3
平均	2.61					

障害高齢者日常生活自立度別人数	自立度						
	J	A1	A2	B1	B2	C1	C2
ユニット	J	A1	A2	B1	B2	C1	C2
八重	0	0	8	1	0	0	0
枝垂	0	0	6	2	1	0	0
全体	0	0	14	3	1	0	0

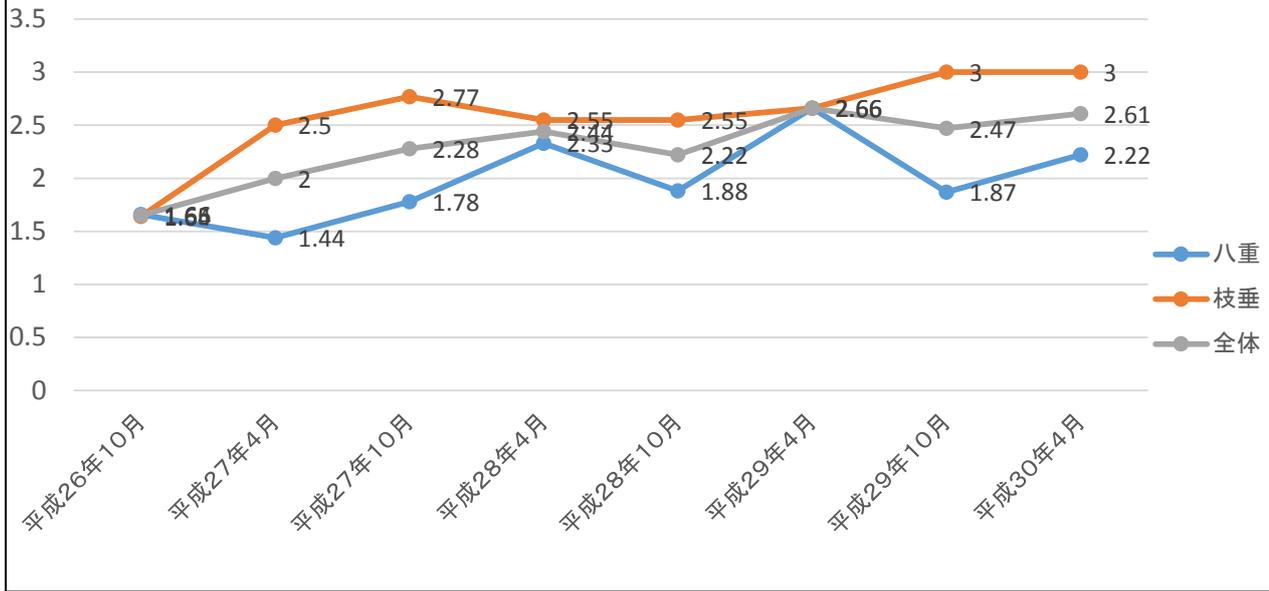
認知症高齢者日常生活自立度別人数	自立度						
	I	II a	II b	III a	III b	IV	V
ユニット	I	II a	II b	III a	III b	IV	V
八重	0	1	4	4	0	0	0
枝垂	0	1	5	3	0	0	0
全体	0	2	9	7	0	0	0

平成30年度の入院延べ日数	平成30年度	
	ユニット	平成30年度
八重	0	
枝垂	0	

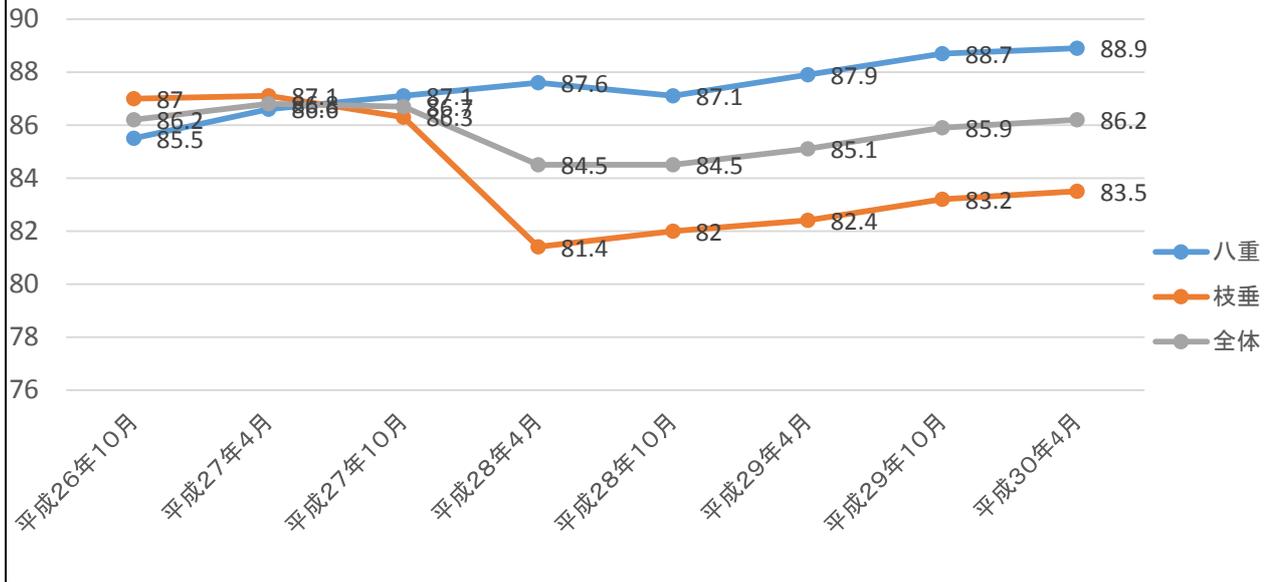
在籍月	平成30年度		
	平成29年12月	平成30年2月	平成30年4月
平均年齢(八重)	88.7	88.4	88.9
平均年齢(枝垂)	83.4	83.4	83.5
平均年齢(全体)	86	85.9	86.2
平均介護度(八重)	2.11	2.25	2.22
平均介護度(枝垂)	3.00	3.00	3.00
平均介護度(全体)	2.55	2.64	2.61

過去2ヶ月間の入居・退居の状況	3月		4月	
	入居	0	0	0
退居	0	0	0	1

入居者平均介護度推移



平均年齢推移



グループホームふるさと桜 事故報告・ヒヤリハット報告状況

(平成30年3月～平成30年4月27日)

平成30年 3月		事故報告				ヒヤリハット			
		転倒・転落	受傷	薬関連	その他	転倒・転落	受傷	薬関連	その他
	八重(1階)	0	1	0	0	1	0	0	0
	枝垂(2階)	0	0	0	0	1	0	0	0
	合計	0	1	0	0	2	0	0	0

4月		事故報告				ヒヤリハット			
		転倒・転落	受傷	薬関連	その他	転倒・転落	受傷	薬関連	その他
	八重(1階)	0	0	1	1	0	0	1	0
	枝垂(2階)	0	0	0	1	0	0	0	0
	合計	0	0	1	2	0	0	1	0

事故に対する対策

- ・3月内出血の事故: 現在、歩行器を使用して歩行されているが、使用することを忘れて歩かれることが多い。独歩の状態はふらつきが大きく、どこかに打撲する可能性がある。対策として、歩行器使用の促しを継続。血栓予防の薬服用しており、入浴時には全身の状態の観察を継続する。
- ・4月服薬の事故: 当日届いた薬のセット忘れ。届いた薬を他科処方薬にセットするよう職員へ指示するが、セットすることを忘れ、服薬漏れとなる。対策として、配薬は管理者が全てセットできるよう、処方の日数に余裕を持って、処方してもらうよう医師へ相談する。
- ・4月その他の事故: ピューラックス(次亜塩素酸)の入ったバケツに汚染したズボンを入れてしまい、色落ちしてしまう。ノロウィルスの対策として、便失禁の場合はピューラックスを使用するが、今回は尿汚染であった。空だと思っていたバケツにピューラックスが残っており確認をせずに衣類を入れて色落ちしてしまう。対策としては、バケツ内の確認。使用後のバケツは、洗浄後空のまま保管する。
- ・4月その他の事故: 栄養補助飲料を他の入居者に提供。提供してしまった入居者は別の種類の栄養補助飲料を飲まれており、職員の確認ミスで提供ミスが発生。対策として、提供前の確認の徹底。各申し送りを必ず確認し、業務に当たる。

